

## さいたま市防災アドバイザー事業実施要領

### (目的)

第1条 本事業は、地域の防災活動に積極的に取り組む意欲のある者を「防災アドバイザー」として認定し、地域における防災力向上に努めてもらい、すべての市民が安心・安全に暮らせる災害に強いまちづくりの推進に資することを目的とする。

### (団体の設立及び活動)

第2条 防災アドバイザーは、その活動にあたって、区を単位とする団体（以下、「区防災アドバイザー会」という。）を設立するものとする。

2 前項により設立した区防災アドバイザー会の庶務等、管理の全ては、当該区防災アドバイザー会で行うものとする。

3 市及び区は、前2項について必要と認める支援を行うものとする。

### (対象者及び認定登録)

第3条 本事業において市長が「防災アドバイザー」の対象とする者は、次のいずれかの要件を満たす者とする。

(1) 日本防災士機構が認証する防災士の資格を有し、現在、自主防災組織又は自治会の一員として活動しており、「さいたま市防災アドバイザー」として区防災アドバイザー会に所属して活動することに賛同する者

(2) 市長が特に対象と認めた者

2 市長が「防災アドバイザー」として認定登録する者は、次のいずれかの要件を満たす者とする。

(1) 前項第1号に該当する者で、「更新登録意向確認書」を提出した者

(2) 前項第1号に該当する者で、防災アドバイザー登録申請書（様式第1号）を提出し、居住する区防災アドバイザー会の同意を得た者

(3) 前項第2号に該当する者

3 認定登録された者（以下「登録者」という。）は、登録に必要な個人情報を市へ提供するとともに、当該情報に変更が生じた場合には、その旨をすみやかに報告するものとする。

4 市長は、前項の情報について登録者名簿を作成のうえ、区防災アドバイザー会へ提供するものとする。

5 次に該当する状況が生じた場合には登録者名簿から削除するものとする。

(1) 登録者本人から辞退したい旨の申出があった場合

(2) 登録者が死亡又は市外への転居若しくは所在不明が明らかになった場合

- (3) その他、防災アドバイザーとしてふさわしくない行為があったと認められた場合

(活動内容)

第4条 平常時における活動は、次のとおりとする。

- (1) 市及び区が実施する防災訓練への参加
- (2) 各自主防災組織等が行う講演会の講師や訓練（クロスロード、DIG/HUG等）の助言・指導、地区防災計画の策定支援の要請があった場合の参加
- (3) 前2号に掲げるもののほか、防災知識の普及、意識啓発及び地域防災力向上に資する防災活動

2 災害時における活動は、次のとおりとする。

- (1) 災害時における初期消火活動、情報収集活動、住民の避難誘導、負傷者の救出救護、給食給水等を効果的に行うこと
- (2) 地域住民及びボランティアとの協働により、避難所運営を円滑に行うこと

(講師派遣)

第5条 講師派遣は、次のとおりとする。

- (1) 市長は、各自主防災組織等から地区防災計画策定又は、クロスロード、DIG、HUG訓練等の講師派遣依頼（様式第2号）があった場合、原則、当該区防災アドバイザー会に対し、講師派遣依頼書（様式第3号）により派遣の依頼を行うものとする。
- (2) 依頼を受けた区防災アドバイザー会は、講師派遣回答（様式第4号）により市長に回答するものとする。
- (3) 区防災アドバイザー会が講師派遣を受託した場合、市長は講師派遣回答（様式第5号）により各自主防災組織等に対し回答を行うものとする。
- (4) 各自主防災組織等は、事業実施後、すみやかに実績報告書（様式第6号）を市長へ提出するものとする。
- (5) 市長から直接依頼する場合は、(1)の一部、(3)及び(4)の手続きを省略するものとする。
- (6) 各自主防災組織等において、派遣希望の防災アドバイザーが決定している場合は、(2)と(3)の手続きを省略するものとする。

(謝金)

第6条 次に掲げる防災アドバイザーの活動については、区防災アドバイザー会に対し謝金を支払う。なお、謝金は予算の範囲内において行うものとする。

- (1) 各自主防災組織等に対し、地区防災計画策定、マイ・タイムライン策定の

講師派遣又はクロスロード、DIG、HUG訓練の講師派遣を行った場合は、人数に関わらず1回当たり7,000円とする。

- (2) 区主催の地区防災計画策定支援説明会の講師派遣については、人数に関わらず1回当たり7,000円とする。
- (3) 市内の小中学校における教育委員会から依頼された「ゲストティーチャー」としての講演または訓練等防災教育活動に対して、1校1回につき7,000円とする。ただし、同年度中の同じ学校での活動は対象としない。
- (4) 市長は、実績報告書を確認後、区防災アドバイザー会が指定する口座に謝金を支払うものとする。

(補償)

第7条 防災アドバイザーが第4条に規定する活動中に生じた事故により傷害を受けたときは、総務局危機管理部防災課が加入するボランティア保険から補償するものとする。ただし、その他さいたま市等が加入する保険により補償される場合は、この限りでない。

(育成)

第8条 市は、防災アドバイザーの育成に努めるものとする。

(事業の所管)

第9条 本事業に係る所管は、総務局危機管理部防災課及び区役所総務課とする。

(補足)

第10条 この要領のほか、事業の実施について必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成22年2月8日から施行する。

附 則

この要領は、平成26年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

様式第 1 号

## 防災アドバイザー登録申請書

年 月 日

(宛先) さいたま市長

登録申請者氏名.....

さいたま市防災アドバイザーの登録を申請します。

|             |   |           |                       |
|-------------|---|-----------|-----------------------|
| ふりがな<br>氏 名 |   | 生年月日      | 年 月 日<br>生 日<br>( 才 ) |
| 住 所         | 〒<br><br>(自治会・自主防災組織： )                     |           |                       |
| 電話番号        |   | PCメールアドレス |                       |
| F A X       |   |           |                       |
| 携帯電話        |   | 携帯メールアドレス |                       |
| 職 業         | 会社員・公務員・自営業・学生・その他 ( )<br>(勤務先： )           |           |                       |
| 添付書類        | 防災士認証状 (写)                                  |           |                       |
| 備 考         | ※ 防災に関するこれまでの実績がありましたらご記入ください<br>(講演、訓練指導等) |           |                       |

裏面の項目についてご同意をいただけましたら、下記の同意欄の「はい」にチェックをお願いします。ご同意いただくことが登録の条件となります。

|  |
|--|
| <p>・私は裏面の「個人情報提供について」の事項を確認し、同意します。(※)<br/>□はい</p> |
|--|

## 個人情報提供について

「さいたま市防災アドバイザー」として認証された後、防災アドバイザー間の連携を密にするため、所属する区の防災アドバイザー会のメンバーに対して、また自主防災組織や自治会から情報提供があった場合に各組織へ、以下の情報を提供することに同意をお願いいたします。

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| ・お名前            | ・役割 |
| ・ご住所            |     |
| ・電話番号           |     |
| ・メールアドレス（PC、携帯） |     |
| ・加入自主防災組織（自治会）  |     |

ご記入いただいた個人情報の内、上記情報に関しましては、さいたま市の防災アドバイザー事業及び自主防災組織育成事業以外の目的では利用いたしません。

|                        |   |  |
|------------------------|---|--|
| 《事務処理欄》*この欄は記入しないでください | 収 |  |
| 防災アドバイザーNo. :          | 受 |  |

様式第2号

年 月 日

(宛先) さいたま市長

(依頼組織名)

講師派遣依頼書

次のとおり、講師（防災アドバイザー）を派遣くださるようお願いいたします。

記

1 日時

年 月 日 : ~ :  
(複数日ある場合は、決定しているすべての日程を明記)

2 場所

会場名称 (所在地: )

3 内容 (例: 地区防災計画策定講習、DIG訓練、ゲストティーチャーによる防災教育など)

|  |
|--|
|  |
|--|

4 受講者数

( ) 人

5 派遣を依頼する登録者名 (指名する場合)

( )

様式第3号

第 年 月 日 号

〇〇区防災アドバイザー会 様

さいたま市長  
(公印省略)

講師派遣依頼書

次のとおり、防災アドバイザーを講師として派遣くださるようお願いいたします。

記

1 日時

年 月 日 : ~ :  
(派遣先との調整により追加となる場合あり)

2 場所

会場名称 (所在地: )

3 内容 (例: 地区防災計画策定講習、DIG訓練など)

|  |
|--|
|  |
|--|

4 受講者数

( ) 人

5 派遣を依頼する登録者名 (指名する場合)

( )



様式第4号

年 月 日

(宛先) さいたま市長

〇〇区防災アドバイザー会

講師派遣 (回答)

年 月 日付第 号で依頼のあった講師派遣について次の  
とおり派遣します。

記

派遣する人数及び氏名 〇〇名

| 氏 名 | 連絡先 |
|-----|-----|
|     |     |
|     |     |
|     |     |

様式第5号

第 年 月 日 号

自主防災組織（自治会）様

さいたま市長  
（公印省略）

講師派遣（回答）

年 月 日付で依頼のあった講師派遣について承認し、下記のとおり派遣しますので、当該防災アドバイザーと調整くださるようお願いいたします。なお、講習（訓練）終了後は、実績報告書（別紙様式6号）を〇〇区役所総務課にご提出ください。

記

1 派遣日時

年 月 日（ ） : ~ :

2 派遣場所

会場名称 (所在地: )

3 内容

|  |
|--|
|  |
|--|

4 派遣する人数及び氏名 〇〇名

| 氏 名 | 連絡先 |
|-----|-----|
|     |     |
|     |     |
|     |     |

様式第6号

年 月 日

(宛先) さいたま市長

〇〇自主防災組織

### 実績報告書

次のとおり、講師(防災アドバイザー)の派遣を受けましたので、報告します。

- 1 実施日時  
年 月 日 ( ) : ~ :
- 2 場所
- 3 内容
- 4 人数及び氏名 〇〇名
- 5 課題・改善点
- 6 その他特記事項

※ 当日の配布資料があれば添付すること。